

第2回 IERE総会・中国フォーラムが開催される

IEREの第2回総会・中国フォーラムが11月10日から14日まで中国山東省済南市で13カ国120余名が参加して開催されました。当社からは、清水常務取締役を始め4名が出席しました。



中国フォーラム

IEREは、研究開発に関し、国際協力の推進や先進国と発展途上国との間の架け橋、電気事業者とメーカー間の協力の推進等を目的とする国際会議で、18カ国、53機関の会員を持ちます。

今回の総会は、最近急激な発展を遂げている中国で開催され、併せて、「中国における電力システムの構築、電力供給および規制緩和」をテーマとして、中国フォーラムが開催されました。当社からは、系統運用部系統技術Gの斉藤氏が「アナログシミュレータによる福建電力系統解析」、火力部建設Gの伴課長が「中部電力における環境対策技術」について発表を行いました。

中国は大電源が西にあり、消費地が東にあるため、

「西から東へ(Power Transmission System - From West to East)建設プロジェクト」を推進中です。中国国内の電力需要は、近年8%を越える伸びを示しており、それに伴って、大規模電源の開発を行い、発電容量は、2001年には、3億3,800万kWに達しています。2000-2001年には3,800万kWも増加し、1年間に関西電力に匹敵する発電設備ができたこととなります。驚くべき数字です。なお、発電容量は、2000年には既に日本を越えています。

地元開催ということで中国からは34名が参加し、大規模電源開発プロジェクトの現状等について発表や討議を行いました。中国は、今回の会議を自国発展のPRの場として位置づけており、成功に向けた強い意気込みが感じられました。



三峡ダム

中部電力FTTH事業 (commuf@) の概要

当社は、光ネットワークのインフラを活用したFTTH(ファイバー・トゥ・ザ・ホーム)事業へ、当社が自ら直接実施する方法により、参入することとし、平成14年9月25日に第一種電気通信事業許可を取得し、同年11月27日に事業を開始しました。

事業運営にあたっては、市場競争の厳しい通信事業分野に対応するため、当社で初めてとなる社内カンパニー「ひかりネット・カンパニー」を設置し、迅速かつ柔軟な意思決定を図るために社長直属の組織となっています。

「ひかりネット・カンパニー」では、ブランド名を「commuf@(コミュファ)」として、最大100Mbpsの超高速インターネット接続サービスをお客さまに提供しています。

事業開始以来1700件以上の申し込みをいただいております。2月1日には大津電気ビル1階のアステルショップ内に体験コーナーを設置するなど、今後もさらにも多くのお客さまにご利用いただけるようサービスの充実に努めています。

	コミュファ・ホーム・スタンダード	コミュファ・ホーム・エコノミー	コミュファ・マンション・タイプL	コミュファ・マンション・タイプV	コミュファ・オフィス
対象のお客さま	戸建て住宅	戸建て住宅	LAN設備があるマンション・集合住宅	LAN設備がないマンション・集合住宅	SOHO
月額使用料	6,500円	5,800円	3,800円	4,500円	10,500円
初期工事費	25,000円	25,000円	12,000円	18,000円	25,000円
IPアドレス	動的グローバル1個	動的グローバル1個	動的グローバル1個	動的グローバル1個	動的グローバル1個
メールアドレス	5アカウント	1アカウント	5アカウント	5アカウント	10アカウント
PC接続台数	5台	1台	5台	5台	10台
メールボックス容量	50MB/アカウント	50MB/アカウント	50MB/アカウント	50MB/アカウント	100MB/アカウント
メール容量	20MB	20MB	20MB	20MB	20MB
ホームページ容量	50MB/契約	なし	50MB/契約	50MB/契約	100MB/契約



お問い合わせ
 コンタクトセンター
 0120-218-919
 ホームページ
<http://www.commufa.jp>